

【策定委員会 ワーキンググループでの意見】

＜第1回＞ 令和7年7月17日（木）18時～20時 ゆめりあ宇治 会議室
 テーマ「各地域・各商店街の『特色』『課題』『方向性』は？」

■ エリアごとにまとめられた主な意見

黄 檗	中 宇 治	小 倉
・黄檗へのアクセス ・コンテンツ不足 ・宿泊施設が少ない ・新しい店舗を増やしたい ・地域の情報共有 ・萬福寺の座禅ツアー化 ・周遊の流れの促進	・ごみ問題 ・滞在時間が短い ・宿泊施設が少ない ・朝夜コンテンツが少ない ・世界に誇れるものが多い ・他地域への周遊 ・街の整備面の強化	・朝から営業している店がない、昼はシャッター街 ・ニンテンドーからの周遊 ・大和街道が魅力的 ・近鉄小倉駅西口広場を盛上げたい ・小倉の魅力の掘り起こし

＜第2回＞ 令和7年8月5日（火）18時～20時 ゆめりあ宇治 会議室
 テーマ「宇治の観光をもっと魅力的にするには？～コンテンツ・情報発信・マナー啓発・食の観点から考えよう～」

■ 主な意見

- 発電所という珍しい場所を巡るツアーや、プロジェクションマッピング、肝試しなど、遊びの要素を取り入れたアイデア。宇治川でのラフティング、カヌー、グランピング、キャンプといったアウトドア体験の充実。
- お寺での座禅、和菓子・洋菓子体験、普茶料理体験など、仏教文化や食文化を深く体験できるコンテンツを重視。源氏物語の十二単体験や、茶摘みを通して茶園を学ぶ体験会など、宇治の歴史や産業を深く理解できるプログラムも提案。
- 各駅へのステーション案内所の設置や、レンタサイクルの拡充、はとバスツアーのような周遊を促すモビリティの提案、空き家活用や新規事業者へのサポート体制など、観光客がスムーズに移動し、多様な体験にアクセスできる環境整備。
- 単にゴミ箱を設置するだけでなく、ゴミの分別徹底や多言語対応の看板設置など具体的に分かりやすい啓発。「持ち帰り袋」のアイデアとして、持ちたいと思わせるようなおしゃれなプレミアム袋の開発や、テイクアウトで出るゴミの店舗回収や宇治タンブラー割引など、事業者との連携による具体的な仕組みづくり。
- 宇治タンブラーやおしゃれな持ち帰りバッグ、平等院や京アニのイラスト入り携帯灰皿などの商品を開発し、日常使いを通じてゴミ削減等のマナー啓発に繋げる。
- SNS やウェブサイト、メタマップ、SEO 対策などデジタル技術を活用し、より効果的・効率的に情報を届けることを目指す。
- 宇治の人が好きな宇治を示す、暮らしを見せる、お店の人が他のお店を教え合うといった、地域住民目線からのリアルで温かい情報を発信し、新しいファン層の獲得。